

部局名	健康福祉部	所属名	国保年金課	所属長名	山口 清孝	電 話	483-1151 内線3150
-----	-------	-----	-------	------	-------	-----	-----------------

1. 事務事業の位置付け・概要（PLAN）

コード	9023		事務事業名称		葬祭費					短縮コード		経常		臨時	9023	
予算区分	会計	10	国民健康保険事業特別会計		款	02	保険給付費		項	05	葬祭諸費		目	01	葬祭費	
区 分	☒ 自治事務 ☐ 法定受託事務 ☐ その他				根拠法令等		国民健康保険法第58条 八千代市国民健康保険条例第7条									
事業概要（事務事業を開始したきっかけを含めて記入）																
死亡した被保険者の葬祭を行った者に対し、葬祭費として5万円を支給する。																
事務事業を取り巻く状況の変化 又、今後の変化の推測					総合計画の施策体系	6本の柱（章）		01	第1章健康福祉都市をめざして							
高齢化の進展とともに、今後事業実績の増加が想定される。また、給付実績が著しく増加した場合は、支給額の変更等について考慮する必要がある。						大項目（節）		03	第3節社会保険							
						中 項 目		01	1. 国民健康保険							
						小 項 目		01	(1)財政運営の健全化							
						細 項 目		02	②医療費（給付）の適正化							
実施計画の計画事業																
計画事業の位置付けの有無				☐	計画事業期間		～			計画事業費		千円				

2. 事務事業の目的・指標・実績（DO）

対象 （誰を何を対象にしているのか）		死亡した被保険者の葬祭を行った者									
手段 （具体的な事務事業のやり方、手順、詳細）		※平成23年度に実際に行ったこと： 葬祭費支給申請の受付，支給									
		※平成24年度に計画していること： 葬祭費支給申請の受付，支給									
意図 （何を狙っているのか）		葬祭者の経済的負担の軽減									
ねらい（上位施策の意図）		入力対象外									
区 分			単位	22年度		23年度		24年度			
				実績		計画		実績		計画	
対象指標	指標1	国民健康保険被保険者数	人	51,128		51,152		50,436		51,471	
	指標2										
	指標3										
活動指標	指標1	葬祭費申請件数	件	280		390		293		288	
	指標2										
	指標3										
成果指標	指標1	葬祭費支給実績	千円	14,000		19,500		14,650		14,400	
	指標2										
	指標3										
上位成果指標	指標1										
	指標2										
	指標3										

コード	9023	事務事業名称	葬祭費				所属名	国保年金課
今後の方向性	⑥この事務事業の今後の方向性を選択し、その詳細について右欄に記入する。	☐ 改革・改善して継続			高齢化の進展とともに、事業実績の増加が想定されるが、当面は葬祭費支給申請の受付、支給について、現状のまま適正に処理を行っていく。			
		☐ 手法プロセスの改革・改善						
		☐ 事業規模の拡大・縮小						
		☐ 統合・役割見直し						
	☐ その他							
☐ 廃止・休止								
☐ 事業完了								
☒ 現状のまま継続								
	⑦この事務事業の今後の経費・成果の方向性について選択し、右欄に理由を記載する。			経 費			高齢化の進展とともに、事業実績の増加が想定されるが、当面は葬祭費支給申請の受付、支給について、現状のまま適正に処理を行っていく。	
				削 減	不 変	増 加		
		成 果	向 上	☐	☐	☐		
			不 変	☐	☒	☐		
			低 下	☐	☐	☐		

この事務事業に対する市民や議会の意見（担当者が把握している意見） ※内部サービス業務の場合は、住民ではなく、サービス利用者、関連部門の意見や実態など	
特になし	

所属長コメント	葬祭費は、法定給付の一つであるが、その給付方法や内容の決定を条例で定める相対的必要給付となっている。現在は5万円支給となっているが、今後の状況によっては給付内容の検討が必要になることも考えられる。	
評価調整委員会評価	☐ 改革改善して継続	担当課の評価のとおり、現状のまま継続とする。
	☐ 手法プロセスの改革・改善	
	☐ 事業規模の拡大・縮小	
	☐ 統合・役割見直し	
☐ その他		
☐ 廃止・休止		
☐ 事業完了		
☒ 現状のまま継続		